NAPOLEX

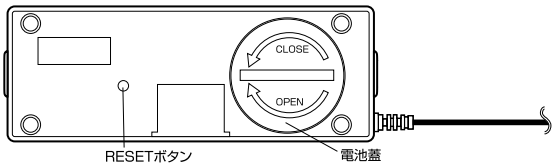
LED電波時計

取扱説明書

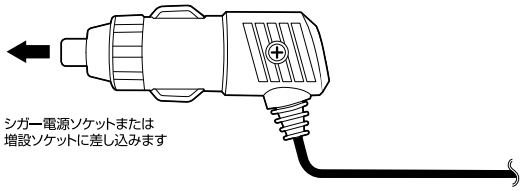
このたびは、車用電波時計をお買上げいただき、ありがとうございます。最良の状況でご使用頂くために必ず、『取扱説明書』を最後までお読みください。また、『取扱説明書』は常にお手元に置くことをおすすめします。お読みになった後も、この『取扱説明書』は大切に保管してください。

1. 各部の名称及び機能

本体



カープラグ



◎MODEボタン
・通常表示・カレンダー・秒表示の切替えに使用します。
・マニュアル時刻セットへの切替と時刻セットの際の項目変更に使用します。

◎SETボタン
・12/24時間表示の切替に使用します。
・マニュアル時刻設定時の時刻合わせに使用します。

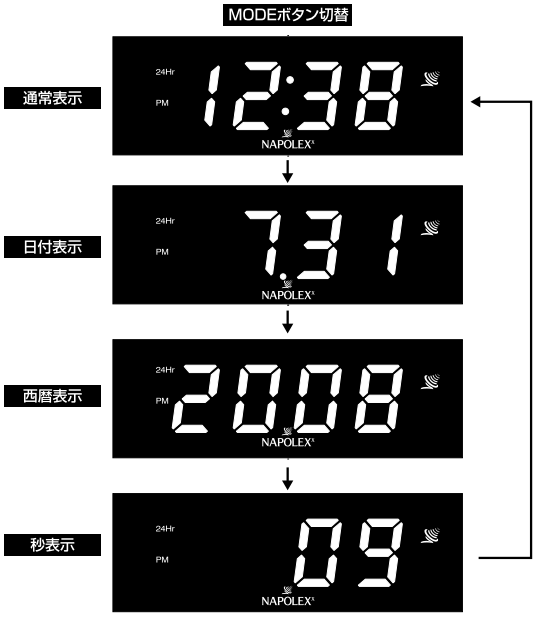
◎LIGHTボタン(長押しで強制受信モード)
・キーオフ時など電源が供給されない時でも、バックアップ電池により、LIGHTボタンを押すことで約5秒間時刻を確認できます。
・LIGHTボタンを長押しすることで、標準電波を強制受信します。また、さらに約8秒間長押しすることで、強制受信モードを解除できます。

◎RESETボタン
・時計が機能機能不全に陥った時などに、初期状態に戻す場合に使用します。このボタンを押すときには、細いピンなどを使用します。

機能不全状態とは
①カープラグからの電源が供給がされている状態でも時刻表示がされないとき
②表示はされるが、数字が不完全な状態であるとき
※リセットスイッチを押してリセットさせるか、ボタン電池を入れなおすことで復帰できます。

2. 表示部分の説明

表示切替
・MODE ボタンを押すたびに、日付→西暦→秒の順に表示が切り替わります。



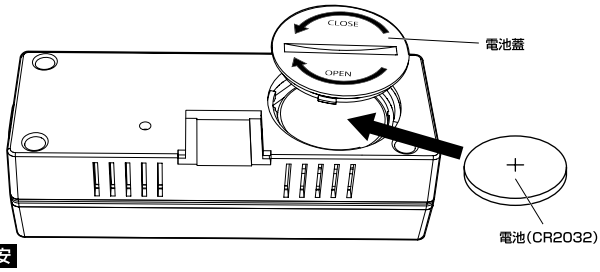
日付表示・西暦表示の状態で約 30 秒間何も操作を行わないと通常表示に戻ります。

12/24時間表示切替

・SET ボタンを押すたびに、12/24 時間表示へ切り替わります

3. 電池の入れ方及び交換方法

1. 本体裏面の電池蓋をコイン等で回転させて取り外します。
2. ボタン電池（CR2032）を図のように+を上にセットして、電池蓋をもとの位置に戻します。
3. 製品をはじめて使用する時は、電池ケース内にある絶縁シートを取り外してください。



電池交換の目安
時刻のずれが頻繁に起こる、キーオン時の通電ごとに時刻が「12:00」にリセットされる現象が起こる場合はボタン電池が消耗しておりますので交換してください。

4. 電池を入れた後の動作

1. 本製品のカープラグをお車のシガーソケットに差し込みます。
2. 電池を入れてから約 8 秒後に電波のスキャニングを開始します。スキャニング中は、電波受信インジケーターがその受信強度に応じて点滅し、電波の受信感度が分ります。受信感度が最良になる場所で受信してください。(電波受信インジケーターについては **5. 電波受信インジケーターの説明** を参照ください。) 受信を行う際には、「移動しないでください」 完了までに 6～12 分かかります。
3. 電波を受信すると表示が現在時刻に変わります。

5. 電波受信インジケーターの説明

点滅　遅い(約1秒毎点滅)

1.受信電波が弱く、受信感度が時刻設定に不十分な場合

点滅　早い(約0.5秒毎点滅)

2.受信電波が時刻設定に十分な受信感度がある場合

3.通常表示のとき、このマーク が点灯している場合は、前回の定期受信で標準時刻電波が受信できています。 **「消えている場合は受信ができていません。」**

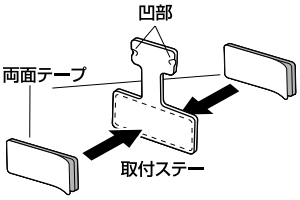
注意 ※標準電波受信時には、時刻表示部のコロン「:」は点滅を行いません。

6. 取り付け方法

本製品では取り付けステーを用いることにより、様々な取り付け場所に対応できます。
また、電池交換や各種設定などを行う際に、本体の着脱が容易になります。

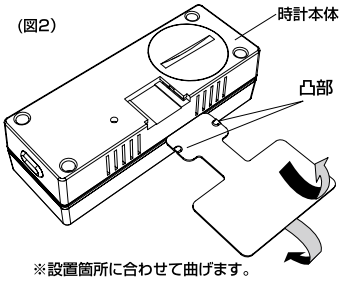
1. あらかじめステーを取り付ける面を決めてから、取付ステーに両面テープの保護紙をはがして貼り付けます。※取り付け参考例を参照してください (図1)
2. 取付ステーを本体に取り付けます。(図2)
3. 取付場所を定め、その場所で時計が見やすい角度に取付ステーを曲げます。
4. 取付ステーの両面テープの保護紙をはがして設置箇所に取り付けます。
※ステーには凹凸がありますので、図を参考にして本体へ差し込んでください。

(図1)



※設置面に合わせて貼り付けます。

(図2)



※設置箇所に合わせて曲げます。

注意 貼り付けの際、時計本体の取り外しに支障が無い事を確認してください。

注意 取付場所のほこり・汚れ・保護つや出し剤などを中性洗剤でよくふき取り、洗剤成分が残らないように水ふきして完全に乾かしてから貼り付けてください。

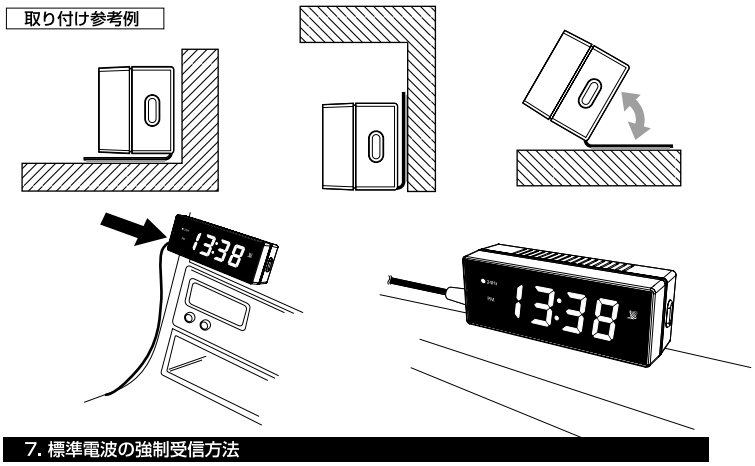
注意 両面テープは貼り付け後24時間を経過しますと粘着力が最大になりますので、すぐに荷重をかけないでください。また、貼り直しは粘着力の低下を招きますのでお避けください。素材をいためる恐れがあるので、本革・木部・布地には貼り付けないでください。

注意 取付ステーは何度も曲げたり伸ばしたりすると折れる場合があります。

警告 エアバッグの作動範囲また、運転操作に支障のある場所には、絶対に取り付けないでください。

警告 走行中、運転者は本製品を操作しないでください。事故の原因となります。

取り付け参考例



7. 標準電波の強制受信方法

1. 本体側面のLIGHTボタンを2秒間以上押します。
2. 電波受信インジケーターが点滅しスキャニングを開始します。
3. 電波受信インジケーターが時刻設定に不十分な受信感度である場合は感度の高い場所に移動してください。受信感度が十分な場合はその場所に置いてください。
4. 電波を受信し始めてから、約6～12分で時刻設定が完了します。標準電波を受信完了した場合、電波受信インジケーターが点灯して を表示します。

8. 手動時刻設定の方法(マニュアル時刻セット)

海外など長波JJY電波送信圏外で普通のクォーツ時計として使用したいとき、また、電波の受信感度の良くない所で受信操作をしても受信ができないときは、手動で時刻をセットできます。

1. 「MODE」ボタンを「時」の表示が点滅するまで、2秒以上押してください。
2. 「SET」ボタンを押して所定の時刻に「時」を設定します。
3. その後、「MODE」ボタンを押すと点滅の表示が切替わりますので、

「時」
↓
「分」
↓
「年」
↓
「月」
↓
「日」
↓
通常表示

それぞれの位置で「SET」ボタンを押して所定の時刻、日付けを設定します。

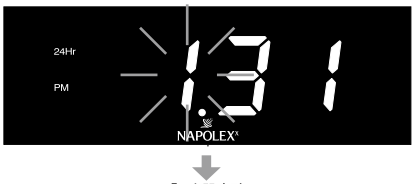
4. 設定をし直す場合は1.の操作から繰り返してください。

MODEボタン長押し
↓
「時」設定時

↓
「分」設定時

↓
「年」設定時

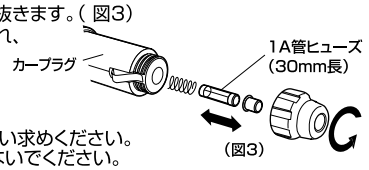
↓
「月」設定時



↓
「日」設定時

9. ヒューズの交換方法

1. カープラグ頭部を回して管ヒューズを抜きます。(図3)
2. 新しい管ヒューズをカープラグ内に入れ、カープラグの頭部を締め込みます。



(図3)

注意 1A管ヒューズは、同種のものをお買い求めください。
注意 1A以外のヒューズは絶対に使用しないでください。
頭部を外す際はスプリングなどが飛び出すことがありますので、紛失しない様ご注意ください。

10.電波時計についての注意事項

1.電波時計は、標準電波を受信して時刻を補正する時計です。電波を受信しやすい場所に時計を置いてください。下記の場所では電波が受信しにくい場合があります。
① ビルの地下駐車場等、周囲をコンクリート等で囲まれた場所
② 高圧線、テレビ塔等、強い電波を出す施設の付近
③ 移動中の車、電車等の中
④ その他ラジオの受信ができない場所など
※走行中は標準電波受信が正常に行えない場合があります。初期設定は車を停車させた状態で行ってください。
2.標準電波送信が停波の時は受信できません。
標準電波送信情報は情報通信研究機構(NICT)のウェブサイトから確認できます。
3.標準電波を受信し、時刻補正が完了した状態では、本製品は電波時計として機能しますが、標準電波の受信にができない場合はクォーツ時計として機能します。
本製品は、日本の標準電波のみ受信可能です。海外では通常のクォーツ時計となります。
4.キーオン時に時刻が「12:00」を表示している、または現在時刻と大きく異なる場合は電池の消耗が考えられます。速やかに電池を交換してください。
5.本製品に防水機能はありません。車外や、雨、水のかかる場所には取付けないでください。
6.本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。

11.製品仕様

1. 受信電波　：長波JJY(標準電波)
2. 受信周波数：福島長波局　(40kHz)・九州長波局　(60kHz)
3. 使用電源　：主電源：DC12v・バックアップ電源：CR2032
4. 電池寿命　：約1年(1日に受信2回として)
6. 定　　格　：消費電圧 DC12v ・消費電力 30㎃A
5. 自動受信　：2回／日
6. 時間精度　：標準電波が受信できている場合　　表示精度：±1秒
　　標準電波が受信できなかった場合　　平均月差：±30秒
7. 表示機能
　①時計表示　　：時/分/秒/12時間/24時間　※秒は表示切替式
　②カレンダー表示：西暦/月/日　　※表示切替式
　③電波受信表示　：受信電波インジケーター(受信レベル2段階点滅)

12.FAQ

Q: 電波受信インジケータが点いていない。
A: マークが消灯状態のときは標準電波の受信ができていない状態です。

Q: 現在時刻にならない。
A: 電波を受信していない→「LIGHT」ボタンを2秒以上押して強制受信させてください。
A: 電波の受信感度が良くない→電波受信インジケータの点滅が速くなる場所へ移動してください。
※移動中は受信感度が非常に悪く受信しません。
※電波受信を始めてから時刻補正を行なうまで約6～12分かかります。

Q: キーオン時など毎回通電するごとに「12:00」と表示される。
A: 本製品の電源は「LED表示/時計機能をDC12v電源 」「バックアップ機能はボタン電池」を使用しています。ボタン電池が消耗した場合はバックアップ機能を正常に行いませんので、ボタン電池(CR2032)を交換してください。

注意

1. 時計本体の上下のスリットを塞いだり、テープ等を貼らないでください。本体内部の放熱が適切に行われなくなり、表示エラーや故障の原因となります。
2. 本製品は車内専用です。ぬれた手で触ったり、水をかけないでください。
3. 電源コードを内装パネルではさんだり、可動部分に配線しないでください。断線・ショートの原因となります。

株式会社 ナポレックス
〒124-0001 東京都葛飾区小菅2-6-22 TEL(03)3602-7311
ホームページ：http://www.napolex.co.jp

10010190